要請番号（JL63019B37）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モザンビーク	G151PCインストラクター	20～45歳のみ	個別	交替2代目	2年	・2020/1・2020/2・2020/3

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

教育・人間開発省

2）配属機関名（日本語）

ボニファシオ・グルベダ・マサンバ中等教育学校

3）任地（ マプト州マトラ市 ） JICA事務所の所在地（ マプト市 ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ﾊﾞｽで 約 1.5 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

配属先中等学校は、首都に近く、南アフリカとの流通上の要地であるマトラ市に2012年、日本政府の無償資金協力により設立された。マトラ市は、2007年からの10年間で人口が100万増加し160万人を超え急成長を遂げ、国の経済をけん引する都市である。教室数20室、IT教室、理科実験室、屋根付き運動場を有する中等学校である。8年生から12年生(日本の中学2年生から高校3年生)までの生徒約5,700人が在籍し、午前、午後、夜間の3部制による授業が実施されている。1クラスの人数は平均90人で、100人を超えるクラスもある。

【要請概要】

1）要請理由・背景

モザンビークではICTを取り入れた教育が行われ、基本的なICTスキル(ICTリテラシー)の習得は社会に出るに当たり必須となっている。同校でも職業訓練の一環で農業と並んで重視されているものの、十分な指導者がいないため、機器のウイルス対策や簡単なハード修理等、コンピュータ維持管理も大きな課題となっている。また、生徒数の急増に伴い、教師が不足している。このような状況を受け、教員への支援および授業の質の向上を図ることを目的に、本要請がなされた。派遣中の青年海外協力隊(JV)は11年生を担当しているが、可能であれば12年生も含めた授業の実施支援、及びコンピュータが故障しやすい環境を解消するべくICT教室の整備なども活動の軸となる。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

1. ICTの授業を担当し、11年生の生徒に対してワード、エクセル、パワーポイントの基本操作とインターネットの使い方等を指導する。可能であれば、12年生の生徒にアクセスの基本操作、プログラミングの基礎等も指導する。
2. ICT教室とコンピュータのメンテナンス指導、支援を行う。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

デスクトップPC12台(Windows10)、Micosorft Office 2016
IT教室にWifiルータなし

4）配属先同僚及び活動対象者

校長:女性 40代
教員数:57名
IT担当1名(20代、男性)

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
ポルトガル語	ポルトガル語	英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（　　）

[学歴]：（大卒）　備考：同僚と同程度

[性別]：（　　）　備考：

[経験]：（　　）　備考：

[参考情報]：

・実務経験3年以上

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候）　気温：（10～40℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.